



## ▶ 住宅の防火・防災対策は万全ですか？

本格的に寒い季節を迎え、暖房器具を使用する時期となりました。冬期間は、暖房器具が原因となる火災が多く発生する傾向にあります。特に、就寝中にストーブに可燃物が接触し火災に至る例が数多く報告されています。

また、万が一、火災が発生した場合、住宅用火災警報器を設置していることで早期に火災に気づき、大事に至らなかった例も数多くありますので、設置していない方は、必ず設置しましょう。

ご自宅に住宅用火災警報器のある方で取付方法が分からない方や火災の際、作動するかどうか不安な方はお気軽に豊浦消防までご相談ください。

豊浦消防団 (11月1日現在)	
消防団本部	9名
第1分団(本町地区)	37名
第2分団(大岸地区)	18名
第3分団(礼文華地区)	21名
定員 85名	計85名

## ▶ 豊浦消防団秋季連合消防演習を実施！

10月21日、中央公民館にて、豊浦消防団秋季連合消防演習を実施しました。

建物調理室より出火し2名の逃げ遅れがいるという想定で消防職員および消防団員が連携し同時進行で消火活動並びに救助活動を実施しました。

消防団の日頃の訓練の成果が発揮され、スムーズに活動が展開され成功を収めることができました。



10月	豊浦町火災・救急発生件数
●火災件数	0件(累計 3件)
●救急件数	29件(累計208件)

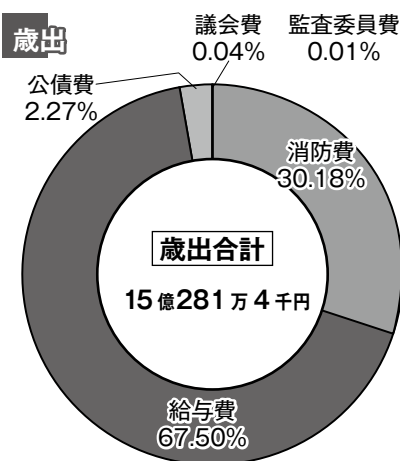
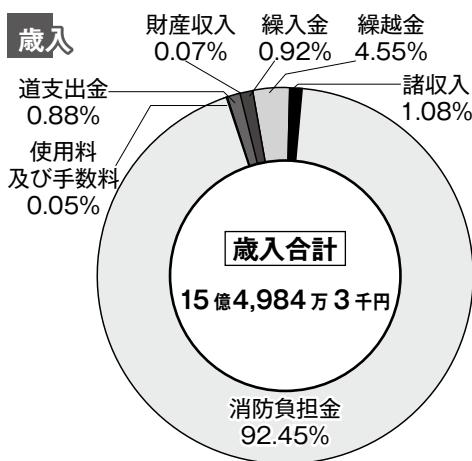
## 西胆振行政事務組合消防本部 平成29年度決算概要

平成29年度西胆振行政事務組合決算概要をお知らせします。

歳入では、歳入グラフのとおり自主財源の消防負担金が最も大きく、構成4市町の規模(人口割、財政割)および均等割により負担率が決められています。

歳出では、歳出グラフのとおり給与費と消防費(消防本部、消防署(支署)の活動経費等)が最も大きく、平成29年度は救助工作車、洞爺ポンプ車および連絡車、壮警ポンプ車、伊達積載車の整備に充てられました。

単位：千円



【歳入】		1,549,843
1. 消防負担金		1,432,744
(内訳)		
伊達市	672,816	
洞爺湖町	363,502	
豊浦町	190,768	
壮警町	205,658	
2. 使用料及び手数料	814	
3. 道支出金	13,662	
4. 財産収入	1,054	
5. 繰入金	14,291	
6. 繰越金	70,469	
7. 諸収入	16,809	

【歳出】		1,502,814
1. 議会費	524	
2. 監査委員費	178	
3. 消防費	453,593	
4. 給与費	1,014,377	
5. 公債費	34,142	